



今年も全日本選手権優勝を目指して！

石井 孝良 くん



PROFILE

いしい・たから (12・大山区)

御前崎中学校1年。昨年の全日本選手権で優勝し、今年も優勝を目指す。将来の夢は父と同じ、プロのウィンドサーファーになること。

きっかけは体験教室

本栖湖で5月25、26日、ウィンドサーフィンのレース「本栖湖チャンピオンシップ」が開催された。そのジュニアクラスのレースでデットヒートを制し優勝したのが石井孝良くんだ。

孝良くんがウィンドサーフィンを本格的に始めたのは、小1の時。プロである父親の久孝さんが指導員ということもあって市主催のウィンドサーフィン体験教室に参加したのがきっかけだ。以来練習を重ね、さまざまな大会で好成績を収め、昨年の全日本選手権でも優勝を果たした。

攻めの練習で本番へ

「いいコンディションで風が吹いて、それを受けてみんなで自由に走るのが好き」と話す。また「ウィンドサーフィンをやっていないときも、いい風が吹くと気になる」とウィンドサーフィンが生活の中に溶け込んでいる。

御前崎ウィンドサーフィン

クラブに所属し、仲間と共に汗を流す。大会前はスタートやレースの練習を繰り返し行い本番に備える。

また「練習で心がけているのは、マークを回るときに速さ。速く回ること、レースで有利になる」という。レースではマークを回る際に混戦になつて転ぶこともある。リスクはあるがレースで少しでも有利になるよう、方向転換しながら内側の一番ぎりぎりのところをターンする攻めの練習をする。

今年も優勝を目指す

今は8月に御前崎で行われる全日本選手権の優勝を目指し練習に励んでいる。

中学生になり、大会で競い合うメンバーも変わり、自分より年上の選手とも競うことになるが、「今年もしつかり練習をして優勝を目指して頑張りたい」と力強く抱負を語ってくれた。

プロになるという夢の実現に向けて、8月の大会はぜひ、笑顔で優勝を勝ち取ってほしい。